



## 冷風機 保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

### 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。  
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。  
(ロ) お買い上げの販売店で無料修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。  
(イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。  
(ロ) お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。  
(ハ) お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。  
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。  
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。  
(ヘ) 本書のご提示のない場合。  
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。  
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。  
※譲渡・転売・中古販売・オークション・個人売買・リサイクル店などによる販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。  
※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。  
※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はお客様のご負担となります。  
※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。  
※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。(出張修理対象製品のみ)

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品番	SKJ-RS08PA		
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前 ご住所 電話		様
販売店	販売店名 ご住所 電話		印

※個人情報の取扱いについて  
弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。  
お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのために利用し、他の目的には利用いたしません。  
お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。  
弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

## エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】 〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台2-23-2  
TEL.092-921-4210 Eメール: skjsupport@qtk.co.jp  
電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時(土・日・祝日を除く)

# 冷風機(家庭用) 取扱説明書

品番 SKJ-RS08PA



保証書付(裏表紙)

このたびは、冷風機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

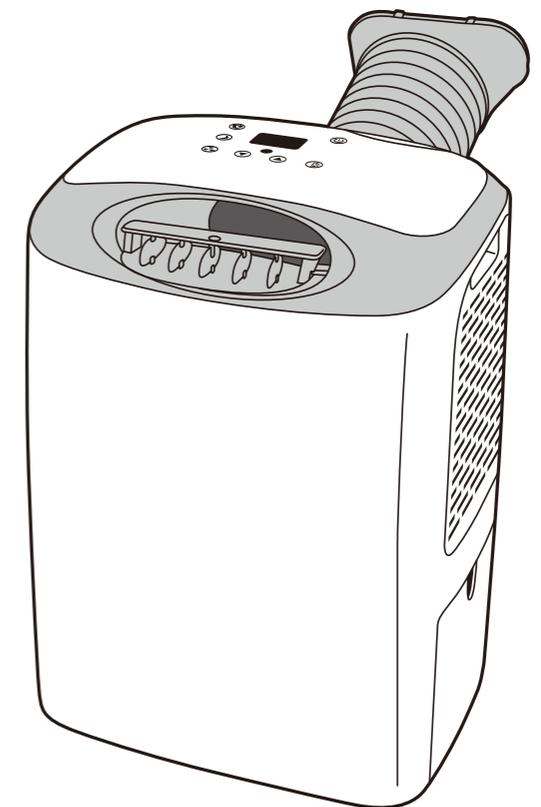
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。  
お読みになった後は、大切に保管していただき、**取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときにお役立てください。**



### もくじ

まず、付属品の確認を.....	1
安全上のご注意.....	1~4
ご使用になる場所について.....	5
各部のなまえ.....	6
使いかた.....	7~8
お手入れと保管について.....	9~10
知っておいていただきたいこと.....	11
修理サービスを依頼する前に.....	12
こんな表示がでたら.....	13
修理サービスについて.....	14
長期使用製品安全表示.....	14
保証書.....	(裏表紙)

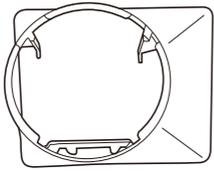
製品は日本国内用に設計されていますので、  
国外では使用できません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY.



上手に使って 上手に節電

## まず、付属品の確認を

**付属品**



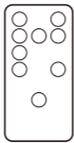
排気ダクトベース



排気ダクトエンド



排気ダクト



リモコン



取扱説明書  
(本書 1冊)

付属品がこわれたり、紛失した場合はお買上げの販売店までお申し付けください。(有料)

## 安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この冷風機は、冷風を吹き出して涼を取るために使用することを目的とするものです。これ以外の使用は絶対しないでください。

**この用途以外でのご使用（業務用など）で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。**

### 表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

**警告** 取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。

**注意** 取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害が発生すると想定される内容を表示。

### 表示の例

※お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し、説明しています。

 この絵表示は、してはいけない『禁止』内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただく『強制』内容です。

※お読みになった後も、お使いになるかたが、いつでも見られるところに保管願います。

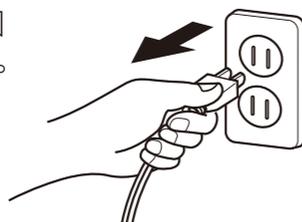
## 警告

お手入れの際は差込みプラグをコンセントより抜いておく。また濡れた手で抜き差ししない。

●感電の原因になります。



強制

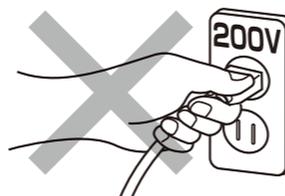


交流100V以外では、使用しない。

●火災の原因になります。



禁止



## 修理サービスについて

よくお読みください

### (1)保証書

●この説明書の裏表紙に保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で『販売店・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

**保証期間：お買上げ日から本体1年間**

### (2)修理を依頼される時

●保証期間中でも保証書のご提示なき場合、有料修理となる場合があります。  
●保証期間を過ぎているときは修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

### (3)補修用性能部品の保有期間

この冷風機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

### (4)ご使用中ふだんと変わった状態になったときは

ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。  
●お客様御自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。



分解禁止

### (5)設計上の標準使用期間について

本機の、設計上の標準使用期間は4年です。設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。この年数は下表の標準的な使用条件の中で算出しています。

### (6)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店、またはご相談窓口にご依頼ください。

### 冷風機の設計標準使用期間の標準的な使用条件(概要)

環境条件	電源	単相100V	負荷条件	住	宅	木造平屋、南向き和室、居間	
	電圧	50Hz/60Hz		想定時間	部	屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)			1年間の使用日数	東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの112日間	
	冷房室内湿度	47%(湿球温度19℃)			1日の使用時間	冷房:9時間/日	
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)			1年間の使用時間	冷房:1008時間/年	
	冷房室外湿度	40%(湿球温度24℃)					
設置条件	標準設置 5ページ「ご使用になる場所について」を参考						

注記1 環境条件の冷房室内温度、冷房室内湿度、冷房室外温度、冷房室外湿度はJIS C 9612の試験状態を参考としている。  
注記2 負荷条件は、JIS C 9612の附属書5(一般住宅での冷房負荷簡易計算方法)を参考としている。  
注記3 想定時間の一年間の使用日数は、JIS C 9612の附属書3(ルームエアコンディショナの期間エネルギー消費効率算定のための試験及び算出方法)を参考としている。  
※JIS C 9612 ルームエアコンディショナ

●本機の設計上の標準使用期間は上記使用条件にもとづく。

仕様	種類	冷風機 (冷媒:R134a,180g)				
	外形寸法	幅	約280mm	定格電圧	100V	
		奥行	約375mm	定格周波数	50Hz/60Hz	
		高さ	約505mm	運転音	50Hz	50dB
	質量	約15kg	60Hz			
	電源コードの長さ	約1.8m	冷房能力	50Hz	0.7kW	
	排気ダクトの長さ	約16~125cm		60Hz	0.8kW	
	排気ダクトの直径	約13cm	冷房消費電力	50Hz	354W	
				60Hz	418W	

●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検	長年ご使用の冷風機の点検を! こんな症状がでていませんか?
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源を入れても、ファンが回らない。</li> <li>●ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。</li> <li>●回転するときに異常な音や振動がする。</li> <li>●モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。</li> <li>●電源コードが折れ曲がったり破損している。</li> <li>●電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなかったりと不安定。</li> </ul>
	<p>以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。</p>

# こんな表示がでたら

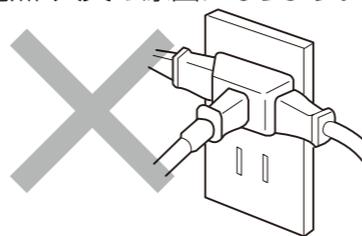
■以下の表示がでているときは、説明に従って点検してください。  
 ※改善されない場合は、電源を切ってからとし、差込みプラグを抜いて修理を依頼してください。

表示	調べるところ	処置
	温度センサーとメイン基板のショート	電源を切ってから、コンセントから差込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店か、ご相談窓口ご連絡し、修理・点検を依頼して下さい。
	内部配線に異常が発生しています	
	排水タンクが満水か排水タンクが引き出されている、または水位センサーの異常です	排水タンク及び、排水キャップを外して排水を行い、排水タンクを元に戻してください。排水時に床をぬらす可能性がありますので、十分にご注意ください。排水後も改善しない場合は、お買い上げの販売店か、ご相談窓口ご連絡し、修理・点検を依頼して下さい。
	フィルターメンテナンス時期のお知らせ	フィルターのチェックをして下さい。10ページ「お手入れについて」を参考にフィルターのお手入れをしてください。お手入れ完了後、風量ボタンを3秒以上、長押しして下さい

## 警告

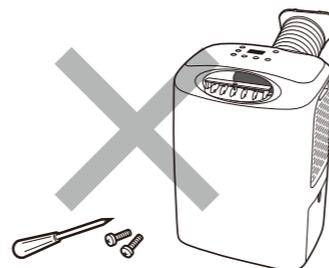
電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用や他の電気器具とのタコ足配線はしない。

- 感電や発熱・火災の原因になります。



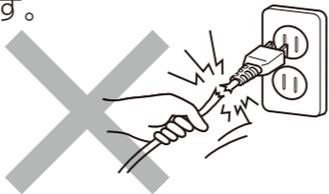
改造は絶対しない。また、修理技術者以外の人分解したり修理しない。

- 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店又はお客様ご相談窓口にご相談ください。



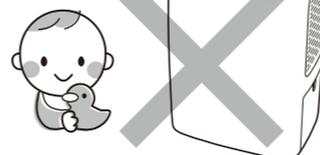
電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない。

- 電源コードが破損する原因になります。
- 傷んだまま使用すると感電・火災の原因になります。



乳幼児やお子様、お年寄り、身体の不自由な方、病気の方などがお使いになる場合は、周囲の方が常に注意する。

- 体調悪化・健康障害の原因になります。



差込みプラグの抜き差しにより冷風機の運転や停止をしない。

- 感電・ショート・発火の原因になります。



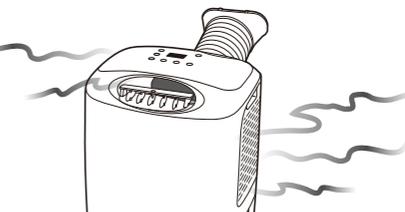
コンセントの差込みがゆるいときは、使用しない。また、差込みプラグとコンセントの間にホコリや金属や水分を付着させない。

- 感電・ショート・発火の原因になります。



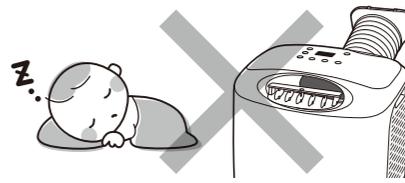
異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して差込みプラグを抜き、お買い上げの販売店または、お客様ご相談窓口にご相談ください。

- 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。



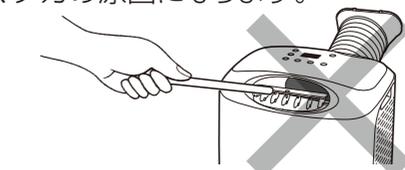
長時間冷風にあてたり、冷しすぎないようにする。

- 体調悪化・健康障害の原因となります。



冷気ダクト・吸入口に、指や棒等を入れない。

- 内部でファンが高速回転しておりますので、ケガの原因になります。



## ⚠ 注意



次の場所では使わない。

禁止

- 一般家庭以外の場所  
・本品は一般家庭用です。業務用などでは使用しないでください。
- 水のかかりやすい場所（浴室内など）  
感電・漏電・火災の原因になります。
- 可燃性ガス・油のもれるおそれのある場所  
冷風機の周囲にガスがたまると、火災・爆発の原因になります。
- テーブルの上など高いところ  
落下するとけがの原因になります。
- 冷風機本体及び排気ダクトなどの付属品の周囲温度が氷点下になる場所  
本体・排気ダクト内の水分が凍結し、室内に水がこぼれ家財などをぬらしたり、感電・漏電・火災の原因になることがあります。また、内部のタンクが割れ、漏水の原因になります。
- 薬品を扱う場所  
（病院、工場、実験室、美容院など）  
空気中に溶けた薬品や用材により、劣化や水漏れにより、発熱・発火・火災や家財などをぬらす原因になります。
- 屋外（直射日光・風雨の当たる場所）  
過熱や感電・漏電・火災の原因になります。  
・本品は屋内専用です。
- 押入れや家具のすき間などの閉め切った狭い場所  
発熱・発火の原因になります。
- 冷風機の風が燃焼器具に直接当たる場所  
不完全燃焼の原因になります。



電源を OFF したときや  
差込みプラグを抜いたときは、  
すぐに電源を ON しない。

禁止

- 電源を OFF したときや、差込みプラグを抜いたとき、ブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから電源を ON して下さい。すぐに電源を ON すると圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。

冷風機を水洗いしたり、花瓶等水の入った容器を載せない。

- 室内に浸水して、家財等を濡らす原因になることがあります。



水ぬれ  
禁止



同じ場所で長期間ご使用の場合は、本体下部や床の周辺・壁などの汚れに注意する。

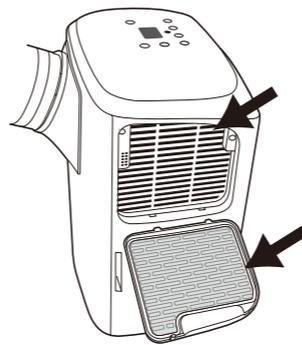
- 排気口の風があたる壁などに、汚れた跡が残る場合があります。同じ場所で長時間ご使用の場合は、壁や床など早めの清掃をしてください。



禁止

長時間連続で使用するとき、特にエアフィルターや排水キャップなどを定期的に点検する。

- 過熱や水もれの原因になることがあります。



強制

食品・動植物・精密機器・美術品の保存等特殊用途には使用しない。



禁止

- 保存品の品質低下等の原因になることがあります。又、動植物に悪影響を及ぼす恐れがあります。

## 修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも改善しないときは、お買上げの販売店にご相談ください。

	こんなとき	おたしかめください
故障ではありません	運転しているが冷風が出ない	●室温が20℃以下の場合、内部の熱交換器に霜がつくことがあります。 このようなときは運転を停止して、霜がなくなるまでまってから運転してください。 ●室温が高すぎませんか（使用温度範囲21～35℃） ●排気ダクトがつぶれていませんか。
	上面があたたかくなる	●排熱のためあたたかくなりますが、異常ではありません。
	運転中や停止直後に“シュル”“シュル”と音がする	●内部の冷媒（冷却液）が流れる音です。異常ではありません。
	風量が運転中に上昇する	●室温が約30℃以上になると、保護装置が作動し、風量が自動的に上昇する場合があります。 ●エアフィルターが目詰まりしていませんか。 ●排気ダクトがつぶれていませんか。
	ルーバー周辺に霜がつく	●冷風運転時に湿度が高いと、冷風により霜がつくことがあります。
もう一度お調べください	運転しない	●ご家庭のブレーカーやヒューズが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●差込みプラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ●排水タンクが満水になっていませんか。
	冷風・除湿能力が低下した	●エアフィルターが目詰まりしていませんか。 ●吸気口・オートルーバー・排気ダクトがふさがれていませんか。 ●部屋の温度、湿度が低くありませんか。 ●排気ダクトがつぶれていませんか。
	音がうるさい	●不安定な場所で使っていませんか。 ●エアフィルターが目詰まりしていませんか。 ●排気ダクトがつぶれていませんか。 ●コンセントの電圧は100Vですか。

つぎの症状のときは、ただちに運転を停止し、差込みプラグを抜き、販売店へご連絡ください。

- ヒューズやブレーカーがたびたび切れるとき
- 誤って異物や水を入れてしまった、本体を倒してしまったとき
- 差込みプラグやコードが異常に熱いとき
- 使用中に異常音がするとき
- 差込みプラグやコードの被覆が破れているとき
- その他、異常のあるとき
- スイッチの作動が不確実なとき



分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造を行なわないでください。

# 知っておいていただきたいこと

次のような現象は、製品の異常や故障ではありません

●アルミフィンについて

熱交換器に使用しているアルミフィンは、性能向上のため樹脂の表面処理を実施しています。銅管のろう付の際の熱により一部変色していますが、性能および耐食性など何ら影響ありません。

●露(つゆ)について

部屋の湿度が連続して80%以上あるときに、長期間にわたって冷房運転していると、冷気吹き出し口付近などに露がつき、落ちることがあります。

●霧(きり)について

冷房運転中に冷気吹き出し口から霧(煙のように見える)が出たようになることがあります。これは、吹き出した冷風で部屋の空気が冷されて霧状に見えるためで、故障ではありません。

●ニオイについて

部屋のニオイ、化粧品、汗、たばこ等のニオイが本体に付着し、吹き出す風が臭うことがあります。

●音について

●運転開始直後、および停止後に、「シュルシュル」という音や、運転中に水の流れるような音がすることがあります。これらの音は冷媒が流れる音です。

●運転中に本体から「ピシッ」という小さな音がすることがありますが、これは本体が冷され、収縮するために発生する音です。

●運転中に「シャワシャワ」という水をかき上げるような音がすることがありますが、これは本体内部でドレン水を蒸発処理している音です。

●運転中は室温が上昇します

冷風は出ますが、エアコンと違い部屋全体を冷房することはできません。閉めきった部屋で運転すると、排熱により室温が上昇します。

●このような場合には運転をさけてください

室内の温度が21℃より低いとき室内熱交換機が氷結し、故障することがあります。外気温度が35℃より高いとき保護装置がはたらき、運転を停止することがあります。

●排気ダクトについて

排気ダクトがつぶれて正常に排熱できない場合は、冷風・除湿能力が低下したり、保護制御がはたらき風量が上がったりして運転できない場合があります。すみやかに、排気ダクトのつぶれがない状態にしてください。

## 点検整備について

●ご使用状態によっても変わりますが、冷風機を数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備は、お買上げの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費をいただきます。

❗電源コード・差込みプラグは、ときどき点検してください。

症状	原因・対策
電源コードの被ふくが痛んでいる	電源コードまたは、差込みプラグが痛んでいます。そのままの状態を使い続けると、感電や火災の原因になります。
使用中、差込みプラグや電源コードの一部が熱い	
使用中、電源コードを曲げたり伸ばしたりすると、暖かくなったり、ぬるくなったりする。	直ちに差込みプラグを抜いて、販売店に修理を依頼してください

長期間(5年程度)経過したものは、安全のため、販売店に点検を依頼してください。

## 保管のしかた

●本体を袋に入れ、包装ケースまたは、お手持ちの箱に包装してから湿気のないところに保管してください。

# 注意

燃焼器具と一緒に使用しない。

❗ 強制

●酸素不足の原因となります。

本体の上に乗ったり、腰掛けたりしない。

❌ 禁止

●落下や本体の破損によりケガをする恐れがあります。また、コードが傷み、火災の原因となります。

本体の周囲に物を置かない

❗ 強制

●異常や故障(異常音や機能を損なう)の原因になります。

本体内部の熱交換器のアルミフィンにさわらない

❌ 禁止

●ケガの原因になることがあります。

冷風機の風が直接当たるところに燃焼器具を置かない。

❌ 禁止

●燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

スプレー(殺虫剤・整髪料・掃除用具等)をかけない。また、油や薬品のかかる場所では使用しない。

❌ 禁止

●樹脂や塗装部分に変質したり、破損する恐れがあります。

冷気吹き出し口や排気口、吸気口をふさがない

●風通しが悪くなり発熱・発火の原因になることがあります。



長期間ご使用にならない場合は、安全のため差込みプラグをコンセントより抜く。

❌ プラグを抜く

●ホコリがたまって発熱・発火の原因になることがあります。●感電や漏電火災の原因になることがあります。

差込みプラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く。

❌ プラグを抜く

●コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

水蒸気の充満する所や水気の多い場所など、設置場所によってはアースが必要

❌ アース線

●不完全な場合は、感電の原因になることがあります。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。

濡れた手で操作部を操作しない。

❌ 濡れ手操作禁止

●感電の原因になります。

排水キャップを外した状態で運転しない。

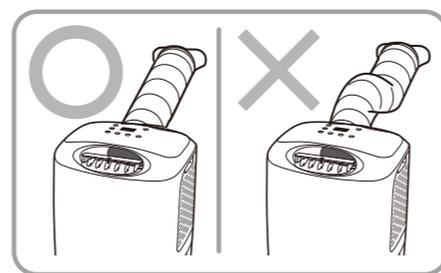
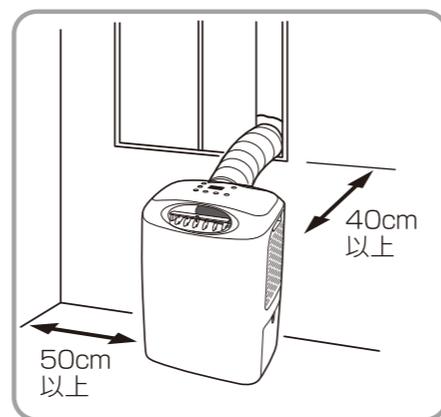
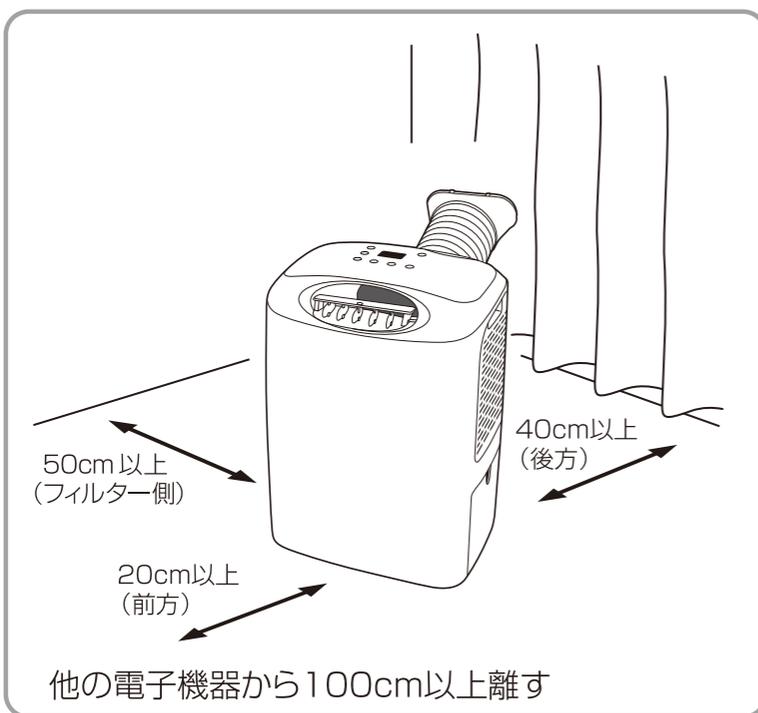
❗ 強制

●水が漏れて床や家財を汚損する恐れがあります。

## ご使用になる場所について

### ⚠ 注意

- 床が丈夫で水平なところで使用してください。  
ご使用中に本体が傾くと水もれして家財などをぬらしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。
- 屋内用です。直射日光のあたる場所・雨風のあたる場所で使用しないでください。  
過熱や感電・漏電火災の原因になることがあります。
- 水のかかりやすい場所で使用しないでください。  
感電や漏電火災の原因になることがあります。
- 冷氣吹き出し口や排気ダクトの吹き出し口の吹き出し、エアフィルターの吸気口の吸込みの障害にならない場所に設置してください。(下図参照)
- 油・プロパン、アセチレンなど、可燃性ガスが漏れるおそれのある場所では使用しないでください。  
万一漏れて本体の周囲にたまると、発火の原因になることがあります。
- 押し入れ・家具のすきまなど狭い場所で使用しないでください。  
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。
- 薬品・腐食ガス(温泉・海岸含む)などの近くでは使用しないでください。  
ひび割れや故障の原因になることがあります。
- 本体から、テレビやラジオ等の電子機器を1m以上離してください。  
映像の乱れや、雑音が入ることがあります。
- 付属の排気ダクト以外使用しない、また、排気ダクトを延長してつかわない。
- 食品・動植物・機械を冷やすために使用しない。

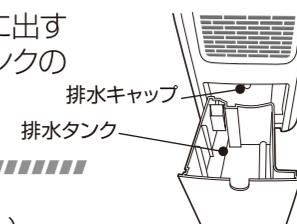


## お手入れと保管について

### 排水のしかた

本機はノンドレン機構となっておりますが、湿度が高い場合ドレン水が溜まる場合があります。

- ノンドレン機構とは、運転時のドレン水を内部で蒸発させ排気とともに出す機構です。水が溜まったり、エラーE4が表示された場合は、排水タンクの水を排水し、排水キャップを外して排水して下さい。



### 移動のしかた

- 本体を移動する場合は、必ず運転を停止して排水をしてから移動してください。  
排水タンクに水がたまっていることがあり、その水がこぼれることがあります。
- 本体の中位の高さ部を押してキャスター移動してください。
- 凹凸のある場所、階段、傷のつきやすい床などは、本体を持ち上げて移動してください。

### お手入れについて

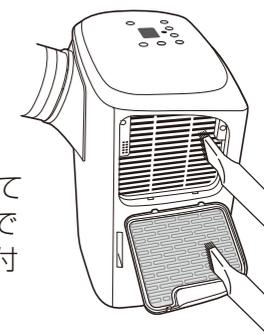
#### フィルターのお手入れ

2週間に一度はお手入れを...

フィルターにホコリが詰まると風量が減少し、冷房能力が低下します。  
また、ラジエーター部が氷結し水もれの原因になります。

フィルターを取り出します。

エアフィルター(冷氣ファン用・排熱ファン用)を取りはずしてクリーニングをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)か水で洗うと効果があります。洗った後は、よくすすぎ日陰で乾かしてから元どおり取り付けてください。



#### 本体のお手入れ

- お手入れの際は差込みプラグをコンセントより抜いてください。  
また濡れた手で抜き差ししないでください。△感電の恐れがあります。
- 直接水をかけて掃除することは、絶対にしないでください。△感電や故障の原因となります。

#### 本体の掃除

- やわらかい布でから拭きをしてください。
- 汚れがひどい場合は、40℃未満のお湯か水で、よくしぼって拭いてください。40℃以上のお湯を使うと変形することがあります。
- 揮発性のもの(シンナー・ベンジン・みがき粉・化学ぞうきんなど)を使用すると、変形や割れが発生することがあります。
- 長い間ご使用になると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので差込みプラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。

#### シーズン前の点検

フィルターが入ってますか?/フィルターを入れずに運転すると、冷風機内部が汚れ、故障の原因になります。

#### シーズン後のお手入れ

差込みプラグを抜いてください。/運転を停止して、差込みプラグを抜いてください。

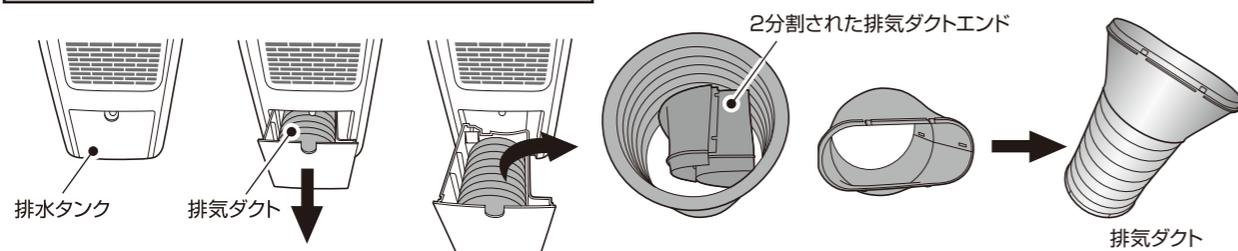
フィルターの掃除/フィルターを掃除し、元どおり取り付けてください。

※長い間お使いにならない場合は、差込みプラグをコンセントから抜いてください。



# 使いかた

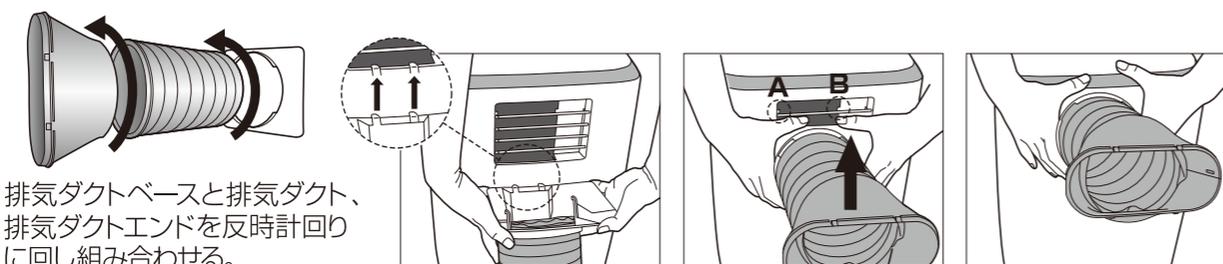
## 排気ダクトの取り出しかた(収納方法)



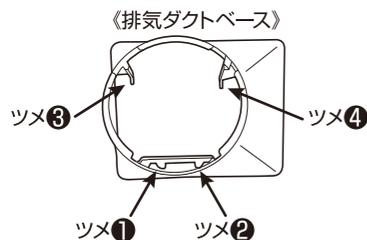
排気ダクト部分を出す場合は、排水タンクを引き出し、排気ダクトを取り出します。

2つに分割された排気ダクトエンドを組み合わせ、排気ダクト部分と組み合わせる。

## 排気ダクトの付けかたとはずしかた



排気ダクトベースと排気ダクト、排気ダクトエンドを反時計回りに回し組み合わせる。



排気ダクトベースのツメ①②を本体ダクト口の下部に引っ掛け、排気ダクトを上向きに起こす。

排気ダクトベースのツメ③をAに、ツメ④をBに引っかけるようにはめる。

本体と排気ダクトベースが4つのツメでしっかり固定されているかを確認する。

※ダクトを改造したり、延長しないで下さい。故障の原因となります。

## アースの接続



### 警告

アース線の接地をしてください。湿気の多いところや水気のあるところで使う場合は、アースおよび漏電遮断器を取り付ける。

●故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

ガス管、水道管、電話線、避雷針へのアース線の接続は危険ですので絶対にしないでください。また、絶縁物などへの接続はアースの役目をせず危険です。

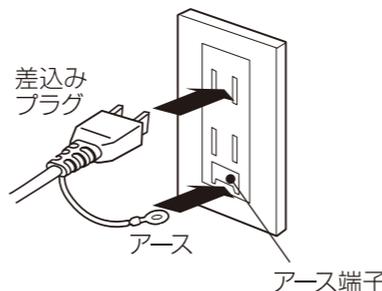
#### ●コンセントにアース端子がないとき

お買い上げの販売店に、アース工事(有料)を依頼してください。アース工事(D種接地工事)は電気工事士の資格が必要です。

#### ●コンセントにアース端子があるとき

アース先端を確実にアース端子に接続してください。

△故障や漏電の時、感電するおそれがあります。



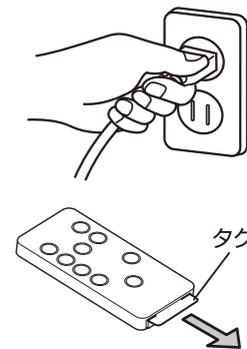
## 電源

差し込みプラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

※機器の設置は人の行き来で電源コードに引っかからない場所に設置して下さい。

※リモコンの電池収納部から出ているタグを引き抜いてください。

リモコン内に、動作確認用の電池が入っておりますが、動作が鈍くなったり動作距離が短くなったら、電池の交換時期です。



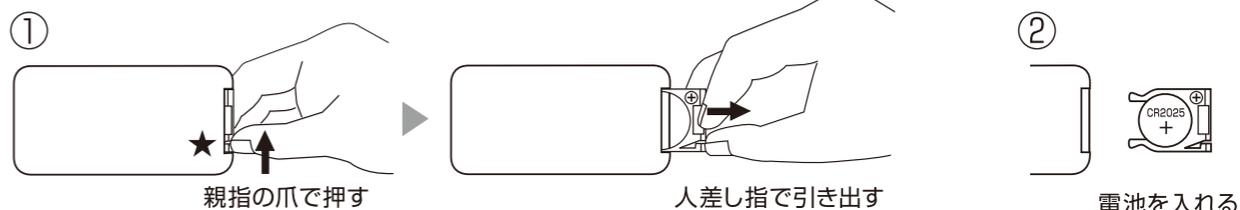
## 電池交換のしかた

リモコンの動作が鈍くなったり動作距離が短くなったら、リモコン内の電池の交換時期です。市販の指定電池をお買い求めいただき、下記の手順で交換して下さい。(指定電池CR2025)

①リモコンから電池ホルダーを下図の矢印方向に引き出す。

この時、★部分矢印方向に押した状態で引き出して下さい。

②電池ホルダーに、電池の+を上にして電池を入れ、電池ホルダーをリモコンに押し込みます。



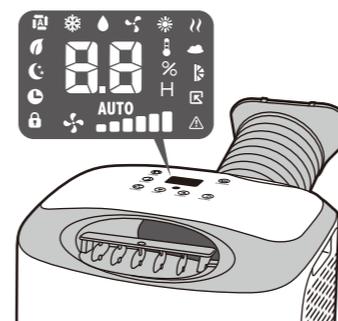
### 注意

- ・指定外の電池を使用しない。
- ・プラス(+)とマイナス(-)の向きは正しく入れる。
- ・ショートさせない。
- ・分解、過熱または、火や水の中に入れない。
- ・長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。

※電池の取り扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりケガや故障の原因になります。

## 運転のしかた

コンセントに差し込みプラグを差し込むと「ピッ」と音が鳴り、ディスプレイが全灯します。



ルーバーが開いたままの状態でも電源が切れた場合は、自動でルーバーが閉じます。

